

## 地域密着型金融に関する基本的な考え方

当行は、2021年4月にスタートした『第19次中期経営計画』において、基本戦略のひとつに「課題解決型営業の強化」を掲げ、当行グループ一体で、お客さまの課題を発掘し、解決策の提示と実行支援に取り組む営業に努めています。今後も、お客さまの経営課題の解決へ最適なソリューションを提供することで、地域経済の発展に積極的に貢献してまいります。

## 中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

お客さまのさまざまなニーズ・課題にお応えするため、営業店、本部、グループ会社、外部機関などと連携し、最適なソリューションを提供する態勢を整備しています。



## 「経営者保証に関するガイドライン」への対応

「経営者保証に関するガイドライン※」の趣旨を踏まえ、経営者の保証に依存しない融資を一層促進するとともに、既存の融資についても同ガイドラインで示された保証契約のあり方に基づく適切な対応に努めています。

### ■ ガイドラインを踏まえた取組状況

項目	2020/9	2021/9	2022/9
新規に無保証で融資した件数	2,750件	2,079件	2,296件
保証契約を変更・解除した件数	169件	186件	236件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	26.3%	35.7%	41.5%

### ■ 事業承継時におけるガイドラインへの取組状況

項目	2020/9	2021/9	2022/9
代表者交代時において、旧経営者との保証契約を解除し、かつ、新経営者との保証契約を締結しなかった割合	13.0%	13.0%	1.7%
代表者交代時において、旧経営者との保証契約を解除する一方、新経営者との保証契約を締結した割合	71.0%	64.3%	80.8%
代表者交代時において、旧経営者との保証契約は解除しなかったが、新経営者との保証契約は締結しなかった割合	13.8%	20.1%	14.2%
代表者交代時において、旧経営者との保証契約を解除せず、かつ、新経営者との保証契約を締結した割合	2.2%	2.6%	3.3%

### ※「経営者保証に関するガイドライン」とは

中小企業・小規模事業者等の経営者による個人保証について、保証契約を締結する際や、金融機関等の債権者が保証履行を求める際における、中小企業・小規模事業者等、保証人、金融機関等の自主的なルールを定めたものです。

## 「DX認定事業者」の認定を取得

2022年10月、経済産業省が定めるDX(デジタルトランスフォーメーション)認定制度に基づく「DX認定事業者」に認定されました。

本制度は、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、DX推進の準備が整っている事業者を経済産業省が認定する制度です。今回、当行が目指す経営ビジョン・戦略、推進体制等について、基準を満たしているとして認定を受けたものです。



## 株式会社りそなホールディングスとのバンキングアプリ開発に係る基本合意書の締結

当行とりそなHDは2021年8月、戦略的業務提携に関する協定を締結しており、その一環として2022年11月、「りそなグループアプリ」が展開するバンキング機能を当行のお客さま向けにサービス提供することを目指し、「開発着手にかかる基本合意書」を締結しました。今後、当行とりそなHDは、当行のお客さま向けに、優れたデザインやシンプルな操作性を有する「りそなグループアプリ」をベースとしたバンキングアプリの提供に向けた取り組みを進めてまいります。



## ホームページのリニューアル

2022年10月、段階的に実施していたホームページのリニューアルが完了しました。コーポレートカラーを基調としたデザイン構成とパソコン、スマートフォン、タブレットなど各種端末からの閲覧時に、レイアウト表示を自動的に最適化するレスポンシブWebデザインの採用により、利便性・操作性が向上しました。今後もお客さまへのわかりやすい情報提供に努めてまいります。

## 来店予約サービスの全店拡大

2022年11月より、一部の店舗で実施しておりました「来店予約サービス」を全店に拡大しました。ご来店を希望されるお客さまがご自身のライフスタイルに合わせてスマートフォンやパソコン等から来店予約をすることで、待ち時間の短縮や店内の混雑緩和を図るとともに、お客さまに一層充実したコンサルティングを提供してまいります。

## 「CHIBA SDGs Parklet Project」を開催

食品ロスやフェアトレードをテーマとしたイベント「CHIBA SDGs Parklet Project」を2022年7月、10月に開催しました。

地域の課題解決や千葉駅前大通りの賑わいを取り戻すことを目指し、規格外野菜やフェアトレードに関する物品の販売のほか、キッチンカーを出店しました。さらには、日頃感じている地域の課題を気軽に投書いただける「目安箱」や家庭やオフィスで余っている食料品を募り寄付する「フードドライブ」の設置、千葉大学環境ISO学生委員会との連携による古着のリサイクル販売など、食品ロス問題に限らず広く地域の課題解決を図る取り組みを行いました。次回は2023年3月の開催を予定しています。

